

2025 年 8 月 15 日

「あしぎん経済概況 2025 年 8 月号」について
8 月上旬に入手可能データ（主に 6 月）を基に作成

足利銀行（頭取 清水 和幸）のシンクタンクであるあしぎん総合研究所（社長 内藤 善寛）は、主な営業エリアである「栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県」の経済動向について調査を実施しましたので、その結果を別紙のとおり発表いたします。今回のポイントは下記のとおりです。

記

- 【栃木県の基調判断】 県内経済は前月から良化している。
- ✓ 生産活動が前月から良化している。
 - ✓ 7-9 月期の設備投資が前期から良化している。
 - ✓ 米国の関税政策による大きな影響は、足下、見られていないものの、先行きの動向に注意を要する。

主要項目		方向	現況 天気図
生産活動	生産指数は3カ月連続で上昇した。ウェイト上位5業種の生産指数を見ると、「食料品・飲料・たばこ」「化学」「輸送機械」「プラスチック」は上昇、「電気機械」は低下した。		 曇り
個人消費	小売業販売額は8カ月連続で前年を上回った。乗用車の新車登録・届出台数も前年を上回った。		 晴れ
設備投資	25年7-9月期の設備投資実施企業割合（見込み）は、製造業、非製造業ともに増加となっている。業種を問わず、設備投資に対する積極性がうかがえる。		 曇り
住宅投資	新設住宅着工戸数（3カ月後方移動平均値）は4カ月ぶりに前年を下回った。「貸家」や「分譲」は前年を上回っているものの、「持家」が大きく減少したことで、全体が押し下げられた。		 雨
公共投資	2025年6月の公共工事請負金額（累計）は前年を上回った。6月単月で見ると、小山市や足利市で大型工事の取り扱いがあったことで、前年から大きく増加した。		 曇り
雇用情勢	6月の有効求人倍率は前月から低下し1.16倍となった。ただし、「あしぎん景況調査」で人手の過不足感を示す「雇用人員適正水準比DI値」を見ると人手不足は深刻であり、労働者優位な雇用情勢が続いている。		 晴れ

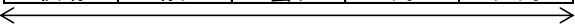
以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社あしぎん総合研究所 地域開発事業部 阿久津 Tel 028-908-6122

■総括判断

栃木県の基調判断		方向	現況 天気図
県内経済は前月から良化している。 ・生産活動が前月から良化している。 ・7-9月期の設備投資が前期から良化している。 ・米国の関税政策による大きな影響は、足下、見られていないものの、先行きの動向に注意を要する。			
		方向	現況 天気図
生産活動	生産指数は3カ月連続で上昇した。ウェイト上位5業種の生産指数を見ると、「食料品・飲料・たばこ」「化学」「輸送機械」「プラスチック」は上昇、「電気機械」は低下した。		
個人消費	小売業販売額は8カ月連続で前年を上回った。乗用車の新車登録・届出台数も前年を上回った。		
設備投資	25年7-9月期の設備投資実施企業割合（見込み）は、製造業、非製造業ともに増加となっている。業種を問わず、設備投資に対する積極性がうかがえる。		
住宅投資	新設住宅着工戸数（3カ月後方移動平均値）は4カ月ぶりに前年を下回った。「貸家」や「分譲」は前年を上回っているものの、「持家」が大きく減少したことで、全体が押し下げられた。		
公共投資	2025年6月の公共工事請負金額（累計）は前年を上回った。6月単月で見ると、小山市や足利市で大型工事の取扱があったことで、前年から大きく増加した。		
雇用情勢	6月の有効求人倍率は前月から低下し1.16倍となった。ただし、「あしぎん景況調査」で人手の過不足感を示す「雇用人員適正水準比DI値」を見ると人手不足は深刻であり、労働者優位な雇用情勢が続いている。		

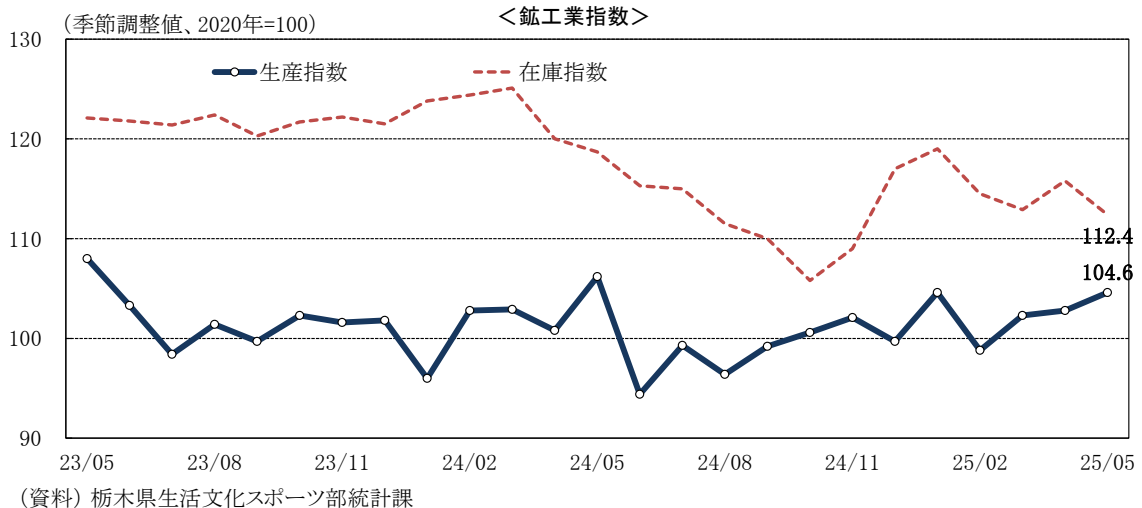
（注） 2025年8月上旬に入手可能なデータを基に作成（6月データ基準）。
「方向」は前月からの方向性。「現況天気図」は現在の好不調を天気図で表示。
「方向」が好転または悪化した場合でも、「現況天気図」が必ずしも変更になるとは限らない。
現況天気図の説明

				
快晴	晴れ	曇り	雨	大雨
				
良い				悪い

■栃木県の生産活動

- ✓ 5月の鉱工業生産指数(以下、生産指数)は、前月比+1.8ptの104.6と3カ月連続で上昇した。
- ✓ 在庫指数は2カ月ぶりに低下し、前月比▲3.4ptの112.4となった。
- ✓ 米国の関税政策による生産活動の大きな低下は見られていないものの、先行きの動向に注意を要する。

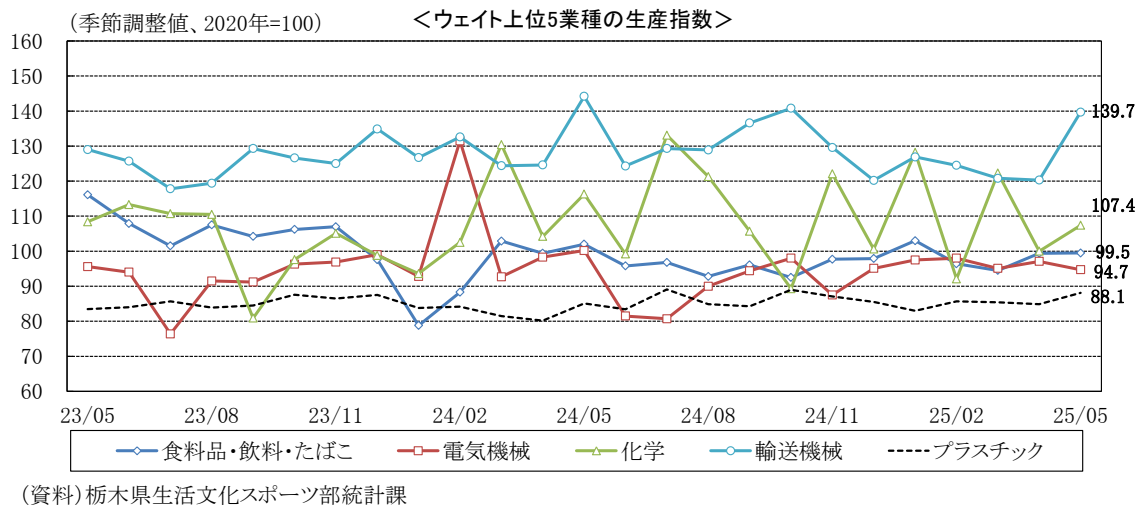
【図表1】



- ✓ ウェイト上位 5 業種の生産指数を見ると、「食料品・飲料・たばこ」(前月比+0.1pt)、「化学」※¹(同+7.4pt)、「輸送機械」(同+19.4pt)、「プラスチック」(同+3.2pt)が上昇した。
- ✓ 他方、「電気機械」(前月比▲2.4pt)は低下した。

※1:「化学」に含まれる医薬品では、月ごとに単価の異なる品目が生産される傾向にあることから、月次の変動が大きくなりやすい。

【図表2】

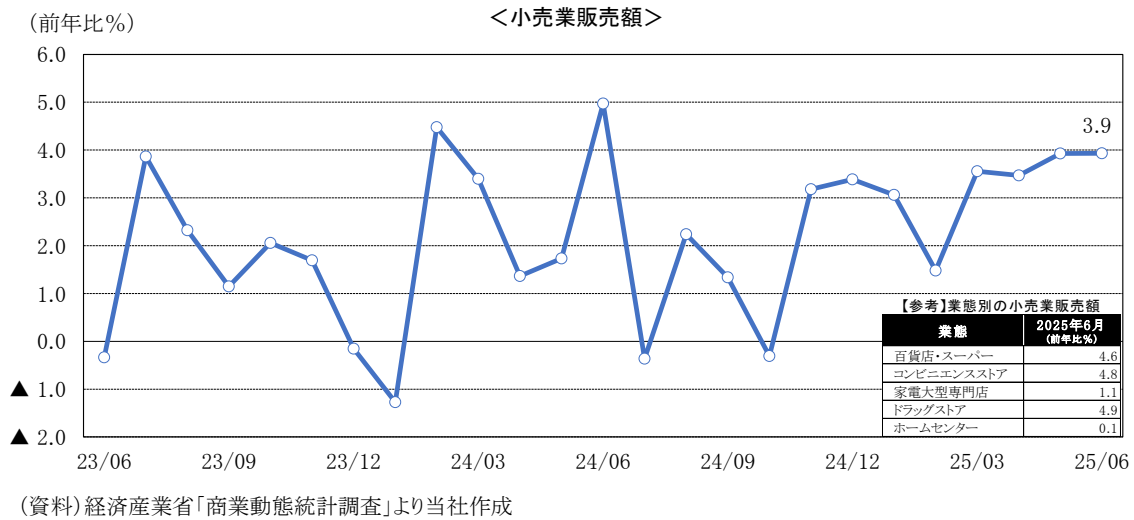


■栃木県の個人消費

- ✓ 6 月の小売業販売額^{※2}は、前年比+3.9%と 8 カ月連続で前年を上回った。
- ✓ 食品を中心とした物価高騰が続いており、先行き、節約志向の一層の高まりに注意を要するものの、小売業販売額は総じて物価上昇を上回る増加となっており、堅調さがうかがえる。

※2：小売業販売額は、百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの売上合計から作成。

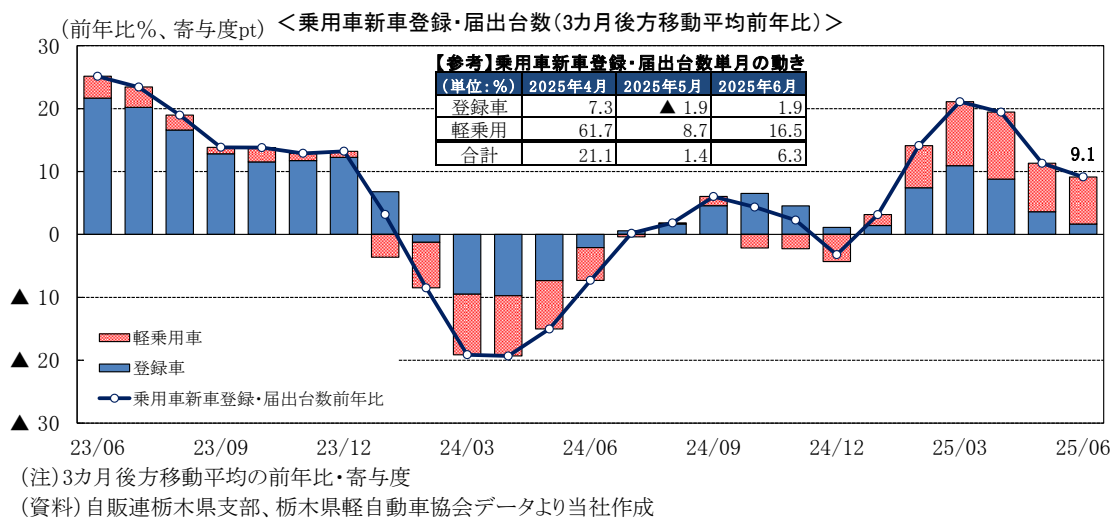
【図表3】



- ✓ 乗用車の新車登録・届出台数の動向を見ると、3 カ月後方移動平均値^{※3}(25 年 4 月～6 月の平均)が、前年比+9.1%と 6 カ月連続で前年を上回っており、堅調さがうかがえる。

※3：3 カ月後方移動平均値は、当月値を含む過去 3 カ月分の平均値である。乗用車新車登録・届出台数は単月の変化が大きいため、基調の変化を把握しにくい。そのため、3 カ月後方移動平均値により月々の動きをならすことにより、基調の変化が読み取りやすくなる。

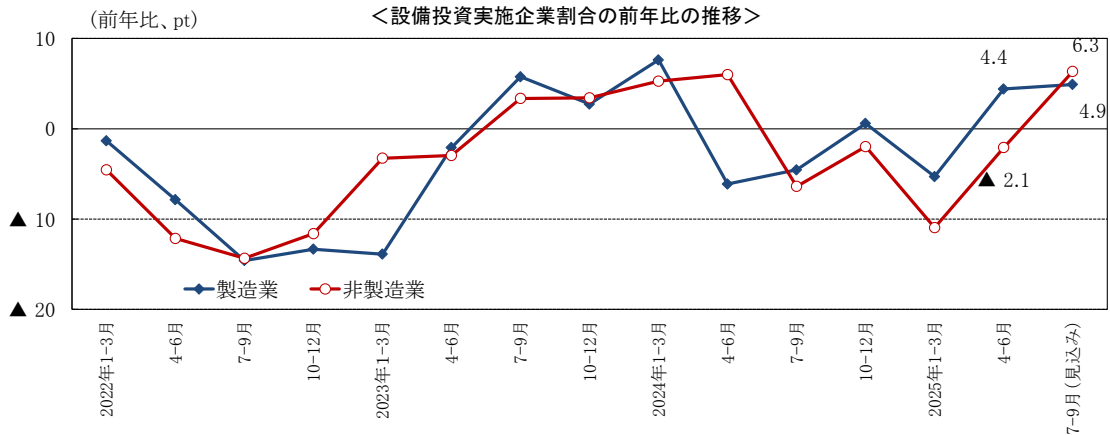
【図表4】



■栃木県の設備投資

- ✓ 第 209 回「あしぎん景況調査」における県内企業の 25 年 7-9 月期の設備投資実施企業割合(見込み)の前年比は、製造業が+4.9pt、非製造業が+6.3pt となった。
- ✓ 業種を問わず、設備投資に対する積極性がうかがえる。
- ✓ ただし、地域企業からは、施工会社の人手不足など供給制約が生じているとの声も上がっており、計画が予定通りに進まないことに注意を要する。

【図表5】

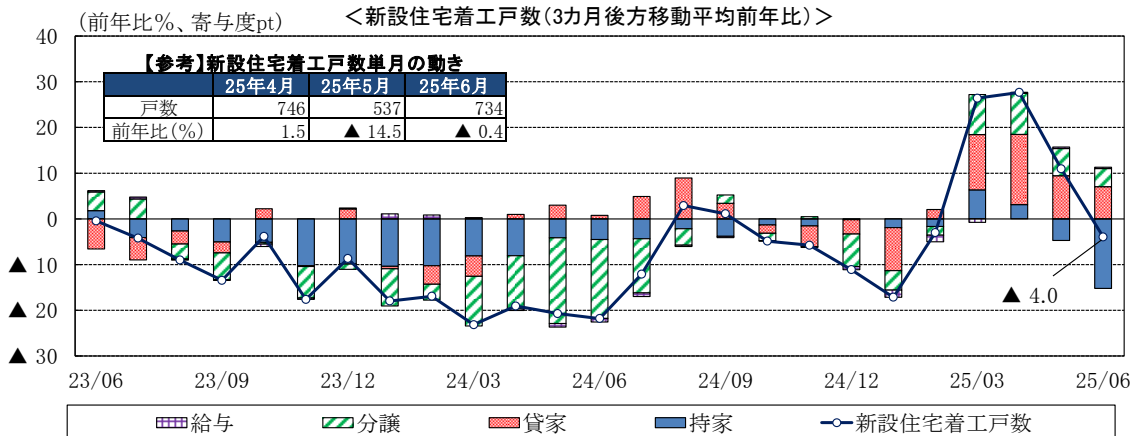


(資料)あしぎん総合研究所「第209回あしぎん景況調査」

■栃木県の住宅投資

- ✓ 新設住宅着工戸数の推移を3カ月後方移動平均値(25 年 4 月～6 月の平均)で見ると、前年比▲4.0%と4カ月ぶりに前年を下回った。
- ✓ 「貸家」や「分譲」は前年を上回っているものの、「持家」が大きく減少したことで、全体が押し下げられた。

【図表6】



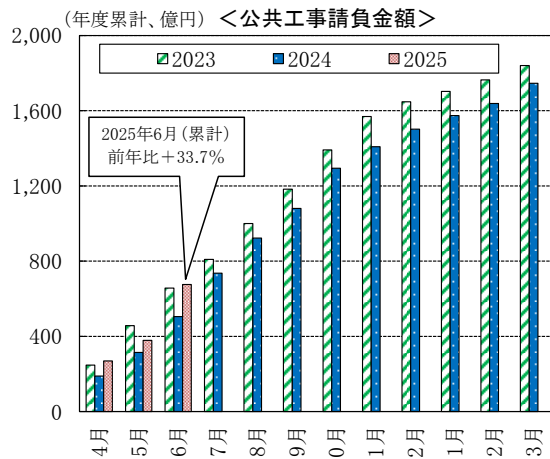
(注)3カ月後方移動平均の前年比・寄与度

(資料)国土交通省「建築着工統計調査」より当社作成

■栃木県の公共投資

- ✓ 2025 年 6 月の公共工事請負金額(累計)は前年比+33.7%となった(図表 7 左)。
- ✓ 6 月単月で見ると、小山市や足利市で大型工事の取扱があったことで、前年比+55.1%と大きく増加した。

【図表 7】



(資料) 東日本建設業保証「公共工事前払保証統計」より当社作成

【参考】発注者別の請負金額(前年比)

発注者名	2025年6月 (百万円)	(前年比%)
国	3,049	104.4
独立行政法人等	1,247	▲60.4
県	5,278	▲21.8
市町	13,116	86.0
地方公社	143	0.0
その他	6,854	890.6
合計	29,688	55.1

【参考】大型工事の取扱

発注者名	工事名	総請負金額 (億円)	年度対象額 (億円)
小山市広域保健衛生組合	第2期エネルギー回収推進施設整備・運営事業建設工事	239	62
足利市	足利市新クリーンセンター建設工事	277	23

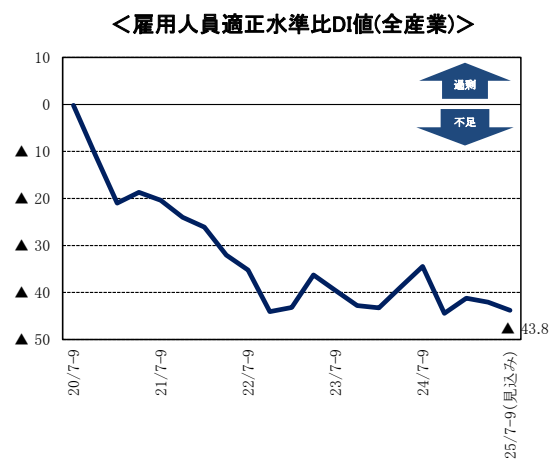
■栃木県の雇用情勢

- ✓ 6 月の有効求人倍率(図表 8 左)は前月比▲0.03pt の 1.16 倍となった。
- ✓ 「あしぎん景況調査」で人手の過不足感を示す「雇用人員適正水準比 DI 値」を見ると、25/7-9 月期は▲43.8 と人手不足が深刻であり、労働者優位な雇用情勢がうかがえる(図表 8 右)。

【図表 8】



(資料) 厚生労働省「一般職業紹介状況」より当社作成

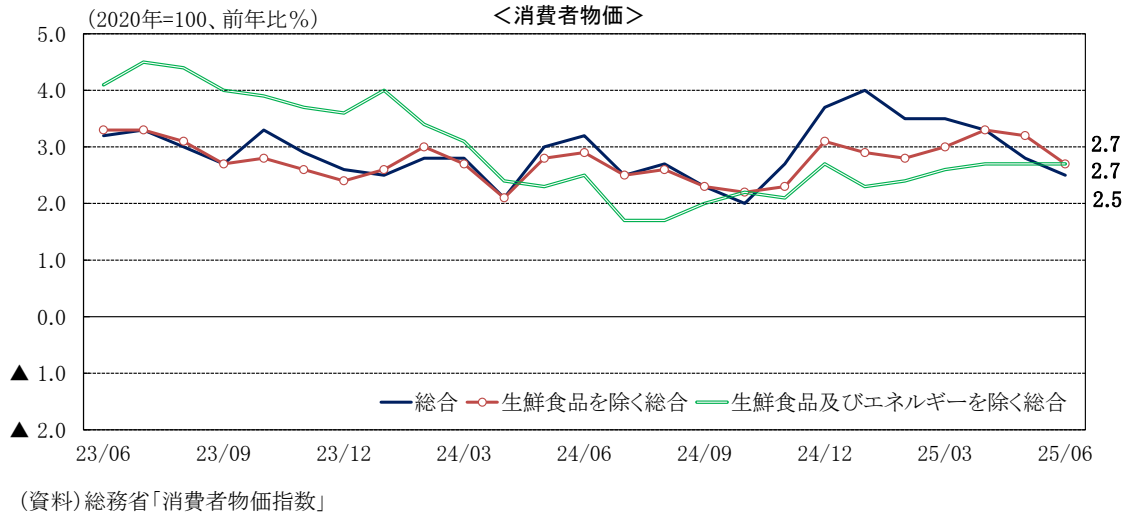


(注) 雇用人員が「過剰と答えた企業の割合」-「不足と答えた企業の割合」
(資料) あしぎん総合研究所「第209回あしぎん景況調査」

■栃木県の物価(宇都宮市)

- ✓ 6 月の消費者物価指数(CPI)「総合」は前年比+2.5%となった。
- ✓ なお、生鮮食品を除く総合(コア CPI)は前年比+2.7%、生鮮食品及びエネルギーを除く総合(コアコア CPI)は同+2.7%と上昇が続いている。

【図表9】

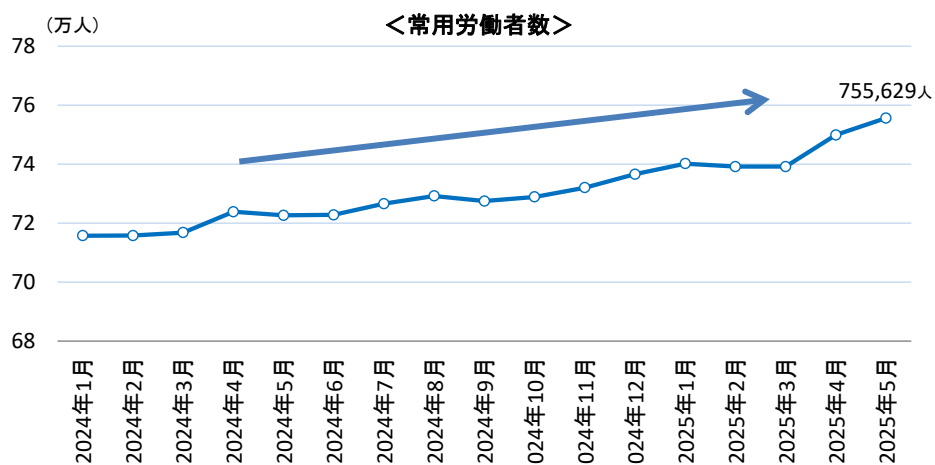


【トピックス】

労働者数の増加が個人消費を下支え

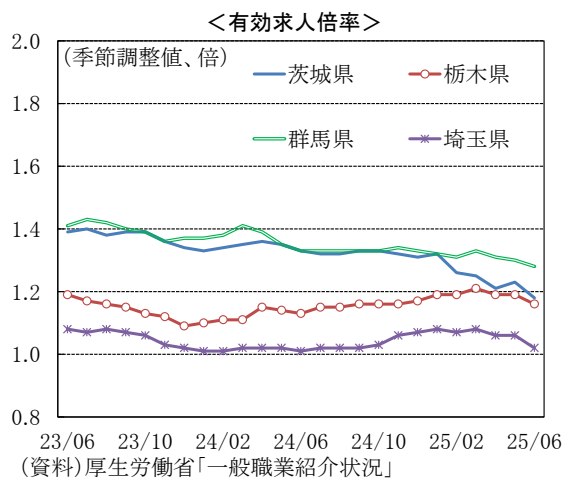
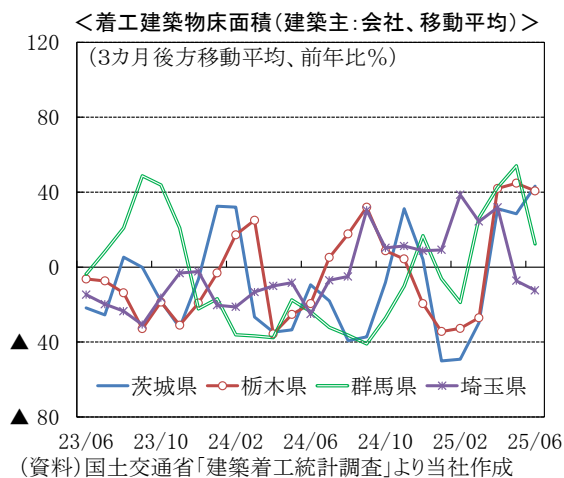
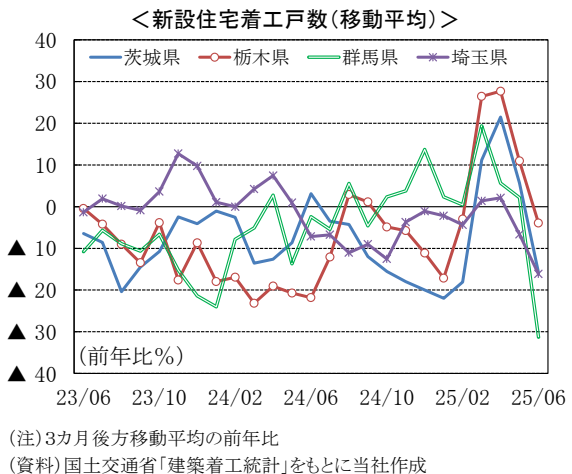
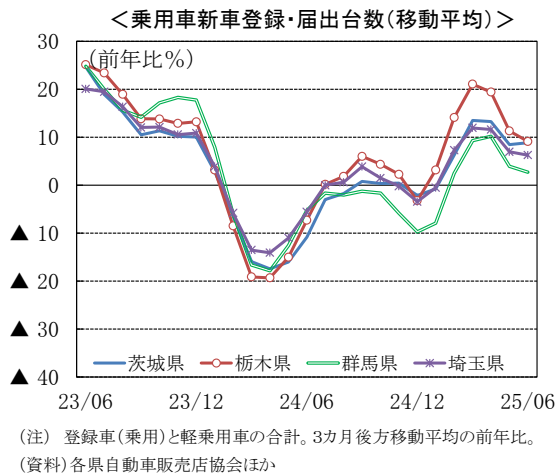
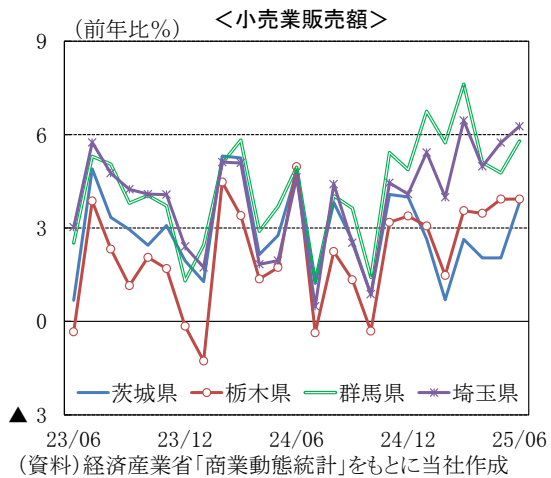
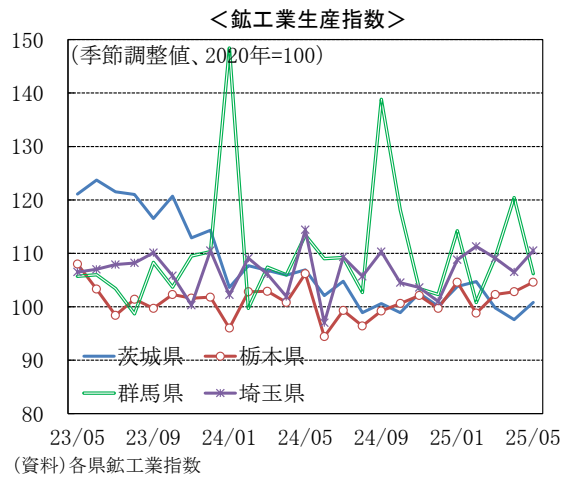
- ✓ 物価高が続き、消費者の節約志向が高まっていると考えられる中でも、個人消費には底堅さがうかがえる。
- ✓ 背景の一つとして、労働者の増加により、県内全体で支給される賃金の総額が増加していることが考えられる。
- ✓ 生活防衛意識の高まりにより収入を増やす目的が強まっていることに加え、人手不足が深刻である企業が働き手を確保しようとする意向もあり、労働者が増加していると考えられる。

【図表10】



(資料)栃木県「毎月勤労統計調査」

■主な指標の近隣他県との比較(群馬県、茨城県、埼玉県)



■栃木県の主要経済指標

	鉱工業指数(季調値、2020年=100)			主要業種別生産指数				
	生産指数	暦年:前年比 月次:前月比	在庫指数	食料品・ 飲料・たばこ	電気機械	化学	輸送機械	プラスチック
2022年	105.5	▲ 0.6	112.8	102.0	92.8	109.1	108.8	94.5
2023年	103.2	▲ 2.3	114.8	106.6	94.5	103.9	122.2	85.8
2024年	100.1	▲ 3.1	110.5	95.7	93.2	109.9	130.0	84.9
2024年6月	94.4	▲ 11.8	115.3	95.8	81.5	99.2	124.3	83.4
7月	99.3	4.9	115.0	96.8	80.7	133.1	129.3	89.1
8月	96.4	▲ 2.9	111.5	92.8	90.0	121.3	128.9	84.9
9月	99.2	2.8	110.0	96.1	94.4	105.7	136.6	84.3
10月	100.6	1.4	105.8	92.5	98.0	89.3	140.8	89.0
11月	102.1	1.5	109.0	97.7	87.5	122.1	129.6	87.1
12月	99.7	▲ 2.4	117.0	97.9	95.1	100.6	120.2	85.5
2025年1月	104.6	4.9	119.0	103.0	97.5	128.2	126.9	83.0
2月	98.8	▲ 5.8	114.5	96.4	98.0	92.1	124.5	85.7
3月	102.3	3.5	112.9	94.5	95.1	122.3	120.8	85.4
4月	102.8	0.5	115.8	99.4	97.1	100.0	120.3	84.9
5月	104.6	1.8	112.4	99.5	94.7	107.4	139.7	88.1
6月	-	-	-	-	-	-	-	-
データ出典	栃木県							

	小売業販売額(前年比)						乗用車新車登録・届出台数	
	小売業 販売額	百貨店・ スーパー(全店)	コンビニ エンスストア	家電大型 専門店	ドラッグストア	ホーム センター	台数(台)	前年比
2022年	1.7	0.4	3.7	▲ 0.9	5.2	▲ 0.9	67,013	▲ 1.7
2023年	1.4	4.0	2.7	▲ 15.7	7.7	▲ 0.4	76,810	14.6
2024年	2.0	2.4	0.5	0.6	4.5	0.5	71,693	▲ 6.7
2024年6月	5.0	5.4	1.1	11.4	5.7	4.4	5,844	▲ 4.1
7月	▲ 0.4	▲ 1.3	▲ 0.8	▲ 0.9	4.0	▲ 4.2	6,463	8.8
8月	2.2	4.5	▲ 0.5	▲ 3.9	5.1	1.2	5,118	0.8
9月	1.3	2.0	▲ 0.1	0.6	3.1	▲ 0.4	7,337	7.4
10月	▲ 0.3	▲ 1.7	1.1	0.8	1.6	▲ 3.6	6,930	3.9
11月	3.2	3.9	2.1	3.7	4.1	0.6	6,456	▲ 4.5
12月	3.4	2.7	2.1	5.3	6.3	1.1	5,430	▲ 9.6
2025年1月	3.1	3.0	3.1	3.1	5.1	▲ 2.2	7,035	26.3
2月	1.5	1.5	0.3	4.1	1.8	0.4	7,201	27.4
3月	3.6	3.9	3.9	7.9	5.0	▲ 7.9	7,951	12.0
4月	3.5	3.8	2.9	4.0	5.5	▲ 1.5	5,656	21.1
5月	3.9	4.2	3.1	8.1	4.4	▲ 0.5	5,192	1.4
6月	3.9	4.6	4.8	1.1	4.9	0.1	6,215	6.3
データ出典	当社算出	経済産業省					自販連栃木県支部他	

	新設住宅着工戸数		着工建築物(建築主:会社)		公共工事請負金額(累計)		有効求人 倍率(季調値) 倍	消費者物価 指数(コア) 前年比
	戸数	前年比	床面積(㎡)	前年比	請負金額 (年度、百万円)	前年比		
2022年	10,784	▲ 5.6	1,009,821	21.0	184,981	▲ 4.1	1.17	2.2
2023年	10,090	▲ 6.4	811,439	▲ 19.6	184,068	▲ 0.5	1.17	3.0
2024年	8,673	▲ 14.0	839,498	3.5	174,576	▲ 5.2	1.14	2.6
2024年6月	737	▲ 11.0	76,741	23.9	50,568	▲ 23.0	1.13	2.9
7月	916	28.5	93,484	6.9	73,647	▲ 9.0	1.15	2.5
8月	725	▲ 5.8	55,517	30.7	92,245	▲ 7.8	1.15	2.6
9月	804	▲ 14.0	113,903	64.5	108,028	▲ 8.6	1.16	2.3
10月	950	5.4	67,076	▲ 36.6	129,443	▲ 7.0	1.16	2.2
11月	600	▲ 9.4	49,092	8.0	140,827	▲ 10.3	1.16	2.3
12月	640	▲ 29.0	50,055	▲ 9.6	150,210	▲ 8.8	1.17	3.1
2025年1月	557	▲ 8.1	55,837	▲ 58.8	157,480	▲ 7.5	1.19	2.9
2月	815	43.7	50,860	20.4	163,821	▲ 7.1	1.19	2.8
3月	1,078	40.9	65,045	12.5	174,576	▲ 5.2	1.21	3.0
4月	746	1.5	87,712	102.5	26,902	42.1	1.19	3.3
5月	537	▲ 14.5	72,985	33.2	37,898	20.6	1.19	3.2
6月	734	▲ 0.4	141,246	84.1	67,587	33.7	1.16	2.7
データ出典	国土交通省				東日本建設業保証		厚生労働省	総務省

(注) ・一部の計数は速報値を用いているため、確報の段階で修正されることがある。
・実数の前月比・前年比の単位は%。指数の前月比、前年比の単位は pt。
・年別は原数値・原指数による合計、年平均。

■群馬県・茨城県・埼玉県の主要経済指標

群馬県	鉱工業指数(季調値、2020年＝100)		小売業販売額	乗用車新車登録・届出台数	新設住宅着工戸数	着工建築物床面積	公共工事請負金額	有効求人倍率(季調値)
	生産指数	暦年：前年比 月次：前月比						
			前年比	前年比	前年比	会社、前年比	年度、前年比	倍
2022年	110.2	5.1	3.3	▲ 4.9	1.7	9.7	9.9	1.47
2023年	108.1	▲ 2.1	3.3	18.9	▲ 9.6	▲ 0.3	14.4	1.42
2024年	112.5	4.4	3.8	▲ 8.8	0.1	▲ 25.2	2.0	1.35
2024年6月	109.0	▲ 4.4	5.0	▲ 4.3	17.0	▲ 39.9	32.9	1.33
7月	109.2	0.2	1.3	▲ 0.7	▲ 0.1	▲ 27.3	25.2	1.33
8月	102.7	▲ 6.5	4.0	▲ 1.1	0.2	▲ 37.5	38.1	1.33
9月	138.8	36.1	3.6	▲ 1.9	▲ 14.6	▲ 49.1	▲ 4.2	1.33
10月	118.1	▲ 20.7	1.4	▲ 1.9	20.6	28.8	▲ 44.9	1.33
11月	103.4	▲ 14.7	5.4	▲ 13.6	4.5	32.7	16.6	1.34
12月	102.3	▲ 1.1	4.9	▲ 13.9	14.9	▲ 16.7	▲ 21.7	1.33
2025年1月	114.2	11.9	6.7	5.2	▲ 12.0	▲ 29.5	▲ 6.1	1.32
2月	100.8	▲ 13.4	5.7	17.3	▲ 0.7	▲ 7.4	▲ 22.8	1.31
3月	109.2	8.4	7.6	6.2	67.7	130.6	▲ 2.9	1.33
4月	120.4	11.2	5.1	7.7	▲ 45.2	13.9	▲ 11.9	1.31
5月	106.2	▲ 14.2	4.8	▲ 3.0	▲ 15.7	28.6	20.8	1.30
6月	－	－	5.8	3.6	▲ 28.8	▲ 2.6	16.6	1.28
データ出典	群馬県		当社算出	自販連群馬県支部他	国土交通省		東日本建設業保証	厚生労働省

茨城県	鉱工業指数(季調値、2020年＝100)		小売業販売額	乗用車新車登録・届出台数	新設住宅着工戸数	着工建築物床面積	公共工事請負金額	有効求人倍率(季調値)
	生産指数	暦年：前年比 月次：前月比						
			前年比	前年比	前年比	会社、前年比	年度、前年比	倍
2022年	123.5	7.5	1.9	▲ 6.4	▲ 0.2	18.6	11.6	1.47
2023年	120.4	▲ 3.1	2.4	14.7	▲ 10.7	▲ 19.3	▲ 2.7	1.41
2024年	103.8	▲ 16.6	3.2	▲ 7.4	▲ 10.6	▲ 20.2	2.1	1.33
2024年6月	102.1	▲ 4.8	4.8	▲ 10.6	▲ 6.3	▲ 39.5	▲ 20.3	1.33
7月	104.8	2.7	1.2	9.2	▲ 4.4	▲ 27.5	52.0	1.32
8月	98.9	▲ 5.9	3.8	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 49.9	7.1	1.32
9月	100.6	1.7	2.6	▲ 3.2	▲ 25.7	▲ 31.6	▲ 3.9	1.33
10月	98.9	▲ 1.7	0.8	7.2	▲ 15.4	135.5	42.3	1.33
11月	102.5	3.6	4.1	▲ 2.4	▲ 11.1	29.7	0.3	1.32
12月	100.1	▲ 2.4	4.0	▲ 12.0	▲ 33.7	▲ 63.5	25.2	1.31
2025年1月	103.8	3.7	2.6	12.3	▲ 21.2	▲ 70.3	▲ 13.2	1.32
2月	104.7	0.9	0.7	18.5	3.0	20.3	▲ 43.3	1.26
3月	99.8	▲ 4.9	2.6	10.3	58.0	12.6	▲ 26.1	1.25
4月	97.6	▲ 2.2	2.0	11.0	8.0	59.3	20.9	1.21
5月	100.8	3.2	2.0	3.6	▲ 39.2	13.7	▲ 33.6	1.23
6月	－	－	3.8	11.8	▲ 18.6	64.6	26.7	1.18
データ出典	茨城県		当社算出	自販連茨城県支部	国土交通省		東日本建設業保証	厚生労働省

埼玉県	鉱工業指数(季調値、2020年＝100)		小売業販売額	乗用車新車登録・届出台数	新設住宅着工戸数	着工建築物床面積	公共工事請負金額	有効求人倍率(季調値)
	生産指数	暦年：前年比 月次：前月比						
			前年比	前年比	前年比	会社、前年比	年度、前年比	倍
2022年	105.1	0.8	1.7	▲ 4.9	4.0	▲ 4.3	11.6	1.03
2023年	105.9	0.8	3.8	13.2	2.1	▲ 10.8	▲ 0.7	1.06
2024年	103.9	▲ 2.0	3.1	▲ 5.0	▲ 3.3	▲ 1.3	15.0	1.02
2024年6月	97.0	▲ 17.4	4.6	▲ 5.1	▲ 12.0	▲ 38.4	0.3	1.01
7月	109.3	12.3	0.5	8.2	2.2	54.7	45.8	1.02
8月	105.7	▲ 3.6	4.4	▲ 1.4	▲ 22.2	▲ 1.4	▲ 4.9	1.02
9月	110.3	4.6	2.5	4.2	▲ 6.1	57.5	▲ 9.0	1.02
10月	104.5	▲ 5.8	0.9	1.0	▲ 10.0	▲ 15.4	24.5	1.03
11月	103.6	▲ 0.9	4.5	▲ 5.9	6.1	▲ 2.9	▲ 37.0	1.06
12月	101.0	▲ 2.6	4.1	▲ 5.5	2.4	51.7	▲ 4.1	1.07
2025年1月	108.8	7.8	5.4	11.0	▲ 16.4	▲ 20.2	▲ 16.9	1.08
2月	111.3	2.5	4.0	16.6	▲ 0.0	83.9	▲ 34.1	1.07
3月	109.1	▲ 2.2	6.5	8.9	18.6	10.3	58.5	1.08
4月	106.5	▲ 2.6	5.0	9.7	▲ 13.6	2.9	▲ 21.0	1.06
5月	110.5	4.0	5.7	1.7	▲ 29.6	▲ 37.2	27.6	1.06
6月	-	-	6.3	7.4	▲ 6.2	▲ 2.0	36.8	1.02
データ出典	埼玉県		当社算出	自販連埼玉県支部他	国土交通省		東日本建設業保証	厚生労働省

(注) ・消費者物価指数は生鮮食品を除く総合。
・外国為替相場(ドル/円)・日経平均株価の年別値は、12 月の値。
・有効求人倍率は含むパート。
・実質賃金指数は調査産業計のきまって支給する給与の値。

■全国の主要経済指標

	鉱工業指数(季調値、2020年＝100)		総消費	小売業販売額	乗用車新車登録・届出台数		新設住宅着工戸数	
	生産指数	暦年：前年比 月次：前月比	動向指数	前年比	台数	前年比	戸数	前年比
			実質、2020＝100					
2022年	105.3	▲ 0.1	103.3	2.6	3,448,297	▲ 6.2	859,529	0.4
2023年	103.9	▲ 1.4	104.1	5.6	3,992,727	15.8	819,623	▲ 4.6
2024年	101.2	▲ 2.7	103.7	2.5	3,725,200	▲ 6.7	792,098	▲ 3.4
2024年6月	100.7	▲ 1.2	104.0	3.8	311,904	▲ 6.1	66,287	▲ 6.7
7月	102.5	1.8	104.3	2.7	338,704	5.5	68,021	▲ 0.2
8月	100.5	▲ 2.0	104.4	3.1	271,469	▲ 3.2	66,823	▲ 5.1
9月	101.2	0.7	104.6	0.7	366,212	0.8	68,554	▲ 0.6
10月	103.0	1.8	104.5	1.3	337,677	1.0	69,670	▲ 2.9
11月	101.3	▲ 1.7	104.6	2.8	330,611	▲ 3.9	65,052	▲ 1.8
12月	101.0	▲ 0.3	104.7	3.5	280,450	▲ 7.0	62,957	▲ 2.5
2025年1月	99.9	▲ 1.1	104.8	4.4	328,208	15.0	56,134	▲ 4.6
2月	102.2	2.3	104.8	1.3	354,579	18.8	60,583	2.4
3月	102.4	0.2	104.9	3.1	420,879	9.6	89,432	39.1
4月	101.3	▲ 1.1	105.0	3.5	287,105	11.0	56,188	▲ 26.6
5月	101.2	▲ 0.1	105.1	1.9	269,494	3.1	43,237	▲ 34.4
6月	102.9	1.7	－	2.0	329,118	5.5	55,956	▲ 15.6
データ出典	経済産業省		総務省	経済産業省	日本自動車工業会		国土交通省	

	機械受注		公共工事請負金額		輸出 前年比	輸入 前年比	国内企業 物価指数 前年比(総平均)	消費者物価 指数(コア) 前年比
	船舶・電力を除く 民需(億円)	暦年：前年比 月次：前月比	金額(億円)	年度、前年比				
2022年	107,418	5.2	139,937	▲ 0.4	18.2	39.6	9.8	2.3
2023年	103,550	▲ 3.6	147,405	5.3	2.7	▲ 6.8	4.4	3.1
2024年	105,131	1.5	152,054	3.2	6.2	1.8	2.3	2.5
2024年6月	8,751	1.7	17,197	▲ 5.3	5.4	3.2	2.6	2.6
7月	8,750	▲ 0.0	15,307	10.9	10.2	16.5	3.1	2.7
8月	8,626	▲ 1.4	10,706	▲ 3.9	5.5	2.2	2.6	2.8
9月	8,598	▲ 0.3	12,752	▲ 1.9	▲ 1.8	1.9	3.1	2.4
10月	8,733	1.6	11,288	3.2	3.1	0.5	3.7	2.3
11月	8,960	2.6	7,999	4.6	3.8	▲ 3.8	3.8	2.7
12月	8,890	▲ 0.8	6,785	▲ 5.7	2.7	1.8	4.0	3.0
2025年1月	8,579	▲ 3.5	5,662	▲ 1.3	7.3	16.3	4.2	3.2
2月	8,947	4.3	6,914	▲ 22.5	11.4	▲ 0.7	4.3	3.0
3月	10,107	13.0	17,220	6.0	4.0	1.9	4.3	3.2
4月	9,190	▲ 9.1	27,254	12.0	2.0	▲ 2.1	4.1	3.5
5月	9,135	▲ 0.6	16,541	4.0	▲ 1.7	▲ 7.6	3.3	3.7
6月	-	-	19,055	10.8	▲ 0.5	0.3	2.9	3.3
データ出典	内閣府		東日本建設業保証		財務省		日本銀行	総務省

	有効求人倍率 (季調値)	完全失業率 (季調値)	総雇用者所得 (実質)	実質賃金指数 (5人以上)	景気動向指数		ドル/円	日経平均 株価
	倍	%	前年比	前年比	先行指数	一致指数	円	円
2022年	1.28	2.6	▲ 1.7	▲ 1.6	-	-	134.93	27,214.69
2023年	1.31	2.6	▲ 1.9	▲ 2.6	-	-	144.07	33,118.00
2024年	1.25	2.5	1.3	▲ 1.2	-	-	153.72	39,296.98
2024年6月	1.24	2.5	3.2	▲ 1.2	109.5	114.5	157.82	38,858.85
7月	1.25	2.6	1.5	▲ 1.0	109.2	115.6	158.06	40,102.93
8月	1.24	2.5	0.8	▲ 1.1	107.4	114.0	146.23	36,873.31
9月	1.25	2.4	1.1	▲ 0.7	108.6	114.4	143.38	37,307.44
10月	1.25	2.5	1.9	▲ 0.3	108.7	115.9	149.63	38,843.80
11月	1.25	2.5	2.8	▲ 0.9	107.7	115.2	153.72	38,645.63
12月	1.25	2.5	3.4	▲ 1.6	107.9	116.4	153.72	39,296.98
2025年1月	1.26	2.5	0.3	▲ 2.4	108.1	116.3	156.49	39,297.96
2月	1.24	2.4	1.4	▲ 2.7	107.8	117.1	151.96	38,735.30
3月	1.26	2.5	1.0	▲ 2.8	107.6	115.8	149.18	37,311.78
4月	1.26	2.5	0.9	▲ 1.9	104.2	116.0	144.39	34,342.96
5月	1.24	2.5	0.6	▲ 2.0	104.8	116.0	144.75	37,490.45
6月	1.22	2.5	-	-	-	-	144.50	38,458.28
データ出典	厚生労働省	総務省	内閣府	厚生労働省	内閣府		日本銀行	日本経済新聞社